

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院附属健康管理センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分やご家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間：2010年4月1日～2020年3月31日の間に、虎の門病院附属健康管理センターにて人間ドックを受けられた方を対象としています。

【研究課題名】

アルブミン尿の危険因子の探索

【研究の目的・背景】

《目的》動脈硬化の原因である血管内皮機能を反映するアルブミン尿の危険因子を調べることにより動脈硬化予防に寄与することが目的です。

《研究に至る背景》

虎の門病院の人間ドックでは尿中アルブミン濃度を測定していますが、病院では糖尿病の方にしか測定することができず、健康な方のアルブミン尿のデータは貴重です。アルブミン尿は動脈硬化の初期の指標であるため、これらのデータを用いることにより動脈硬化の危険因子を調べることは動脈硬化の予防に寄与できると考えます。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2020年9月25日～2025年3月31日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院附属健康管理センター単独研究です。

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は虎の門病院附属健康管理センターの戸田晶子のもと研究終了後5年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

問診記録、身体所見、血液検査、尿検査

【研究責任者】

虎の門病院附属健康管理センター 戸田晶子

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2020年12月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様へ不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院附属健康管理センター 戸田晶子

電話 03-3586-7777